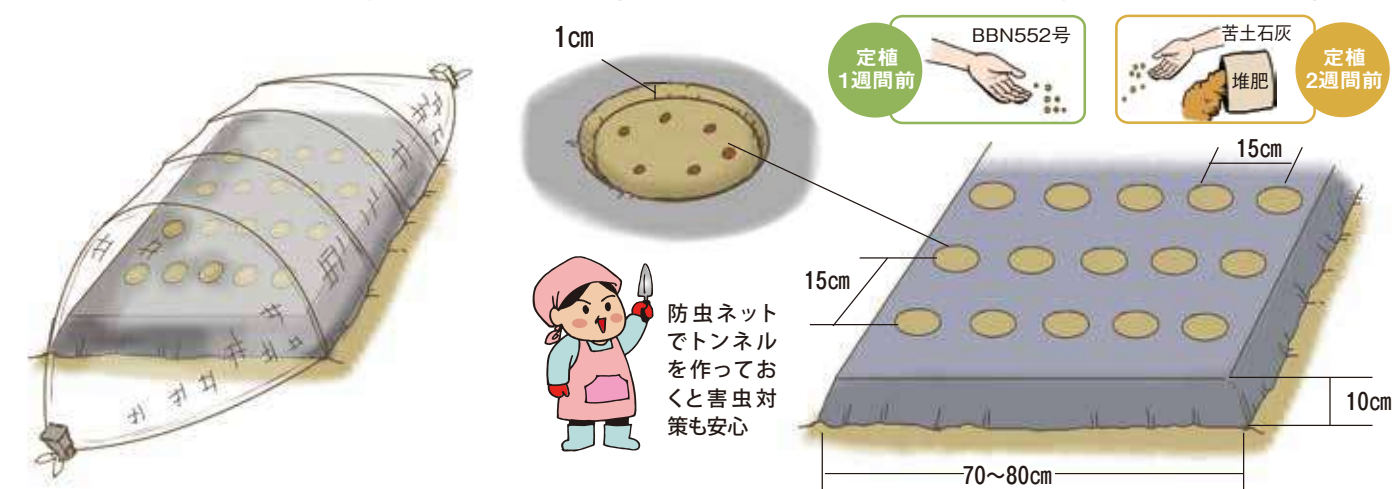




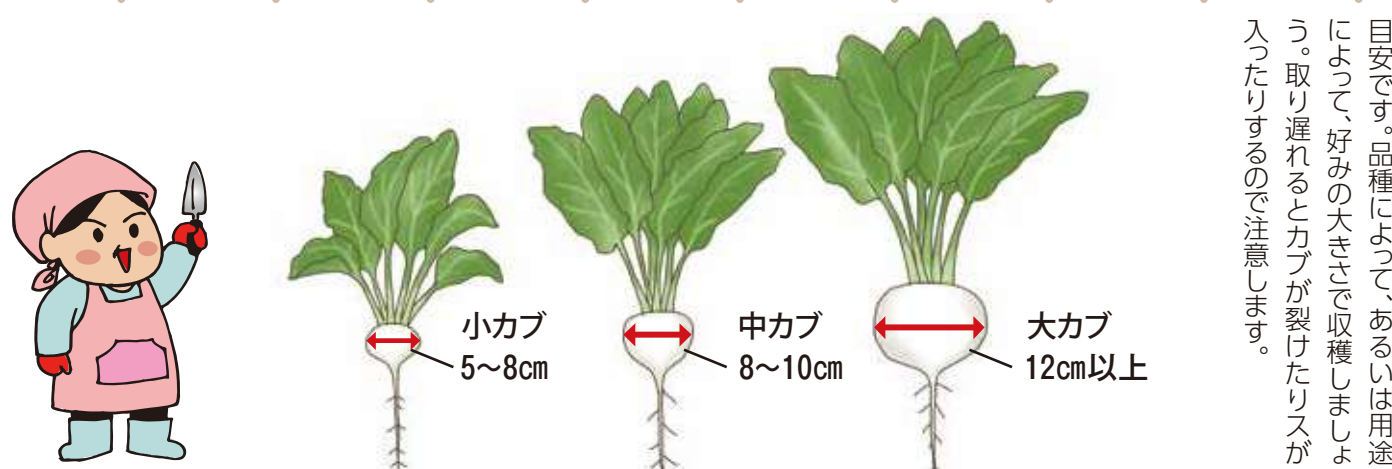
### 収穫

播種から30~50日で直径5~8cmに育ち、小カブとして収穫できます。直径8~10cmが中カブ、大カブは12cm以上が

### 間引き・追肥

発芽が揃ったら混んでいるところを間引きます。順次間引いて本葉が4枚程度の時に1株にします。間引きが遅れるとカブの肥大が遅れます。間引き菜も柔らかくおいしいので汁の実などに利用しましょう。

最終の間引きの時に追肥をやります。マルチの穴から手を入れて株元からできるだけ離れたところにばらまくのが理想です。



### おすすめ資材

## 「害虫対策ネット」

透水性、通気性に優れた防虫ネット。トンネル掛けした上から水やりができます。真夏の栽培は直射日光を和らげるのが栽培のコツです。このネットは遮光率約40%。秋冬野菜のセル苗定植時にも重宝します。

※お取り寄せになる場合がございます。

1.8m×5m 1,800円(税込)

1.8m×10m 3,140円(税込)

ほうさくClub! に関するお問い合わせは、各グリーンファーム店まで

◎中央店 ☎29-8177 ◎東部店 ☎62-0665  
◎よだくぼ南部店 ☎85-2400 ◎しおだ店 ☎39-8118

### 第264回 今月は

# 「カブ」に挑戦!

★これがカブのスケジュールだよ。

| 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|
|    |    |    | 播種 |    |    | 収穫 |    |    |     |     |     |
|    |    |    |    |    |    |    | 播種 |    | 収穫  |     |     |

●施肥基準 (1㎡あたり・一例)

■苦土石灰100g ■堆肥2kg  
■BBN552号50g ■BB追肥N30号20g

⚠ 文中の肥料等は一例です。地区によっては違う種類で対応している場合もあります。不明な点は、農産相談員にお問い合わせください。

ロシア民話「おおきなかぶ」で子供のころから親しみがあるカブ。ジブリ映画の「ハウルの動く城」でもカブが頭の案山子が出てきます。カブには「頭」という意味もあります。原産地はアフガニスタンや地中海沿岸とされ、世界中で栽培されています。日本には中国経由で入りました。今では日本中に在来種が存在し、その数なんと80とも言われています。日本書紀に登場するほど歴史が深く、春の七草に「スズナ」として数えられる、身近な野菜です。

いつか「うんとこしょ、どっこいしょ」と引く張るような大きなカブを作ってみたいと思っていました。日本でも最も大きなカブは京都特産「千枚漬け」に使われる聖護院カブで、重さ5kg。人気

### 畑の準備・種まき

定植の2週間前に苦土石灰と堆肥を、1週間前に化成肥料を撒いて深く耕しておきます。畝は幅70~80cm、高さは10cmに作ります。土が乾きすぎるとカブが育ちににくく硬くなり、乾湿の差が大きいとカブが裂けやすくなるので、マルチを使って保湿しましょう。畝が湿っているときにマルチをします。野菜・タマネギ用の穴あきマルチが便利です。株間15cm、条間15cmの穴が開いています。中カブは株間20~30cm、大カブは株間30~40cmにしたいので、穴を飛ばして播種したり、間引きながらこの間隔にしていくと良いですよ。

1cmほどのくぼみを作り、3~6粒ずつ播きます。土をかぶせたら軽く押さえ、静かに水をやり、不織布をべたがけて水をやり、土が流れにくく乾燥しにくいのでおすすめです。

最初から防虫ネットでトンネルを作っておくと害虫を予防できます。草丈は30cm程度なので収穫まで外すことなく使えます。

があるのは葉も柔らかい小カブです。葉はビタミンやミネラルを多く含む緑黄色野菜です。ぜひ葉も食べましょう。